

2 0 2 6 年 度

大学院人文学研究科
(修士課程)

社会人入学試験要項

大 谷 大 学

入学試験に関する個人情報の取り扱い

大谷大学 入学センター

本学では、入学試験に関する個人情報について、細心の注意を払い、以下のとおり取り扱っています。

◎個人情報の利用目的

入学試験の実施にあたって、本学が取得した志願者の住所、氏名、入学試験の成績等の個人情報は、入学試験の実施、志願者への諸連絡、合格発表等の通知、アンケート調査、個人を特定しない統計処理に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

◎委託に関する事項

本学は、業務の遂行上、上記の業務を業者に委託することがあります。この場合、個人情報の守秘義務を遵守するとともに、個人情報の安全管理措置を徹底いたします。

CONTENTS =====

1. 教育目標と入学者受入れの方針	1
2. 課程・専攻・領域・入学定員・募集人員	1
3. 出願資格	2
4. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日	2
5. 試験科目	2
6. 試験時間	2
7. 試験場	2
8. 出願手続	2
9. 試験当日に関する注意	4
10. 合格発表	4
11. 入学手続	4
12. 学校納付金	5
13. 出願書類記入上の注意	5
14. 志願票等記入要領	5
15. 障がい等のある方への受験上の配慮	6
16. 大学院長期履修学生制度	7
17. その他	9

=====

1. 教育目標と入学者受入れの方針

(1) 教育目標（人物養成上の目的）

修士課程は、専攻学問分野の高度な専門知識と研究能力、その学修過程で身につけた視野や能力をもって、現代社会を主体的に生き、社会や文化の発展に貢献することのできる人物を養成する。具体的には以下のような人物の養成である。

- ①高度な専門的知識と研究能力を備えた創造性豊かな研究者を目指す人物の養成
- ②高度な専門的知識・能力を持つ職業人の養成
- ③知識基盤社会を協動的に支えながら、人と人との関係を再創造していこうとする高度で知的な教養人の養成

(2) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー AP）と入学制度

教育目標を達成するために、大学院修士課程で求めているのは、次のような人である。

- (AP1) 専攻学問分野と関連領域の基礎的知識を有している。（知識・理解）
- (AP2) 自らの研究対象について多角的な視点から、論理的に考察できる。（思考・判断）
- (AP3) 専攻学問分野における学問的探究に強い意欲をもっている。（関心・意欲）
- (AP4) 専攻学問分野の探究を始めることができる読解力と表現力を有している。（技能・表現）

入試制度		教育研究上の目的※				各入試制度のねらい
		(AP1)	(AP2)	(AP3)	(AP4)	
一般入試 [秋季・春季]	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
社会人入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、社会経験のある者を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
外国人留学生入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、外国人留学生を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		

※◎：特に対応している ○：対応している

2. 課程・専攻・領域・入学定員・募集人員

課程	専攻	領域	入学定員	募集人員
修士課程 ※修業年限2年 在学年限4年以内	真宗学		20名	各専攻共 若干名
	仏教学		15名	
	哲学	哲学・現代思想 倫理・宗教思想	10名	
	仏教文化	日本文化 東洋文化 西洋文化	10名	
	国際文化 教育・心理学		10名 8名	

※職業を有している等の事情により、2年の標準修業年限を超えて3年もしくは4年間で（休学期間は除く）計画的に教育課程を修了することを希望する場合には、「大学院長期履修学生制度」があります。詳細は、7ページの「16. 大学院長期履修学生制度」をご確認ください。

3. 出願資格

入学年度の4月1日までに4年以上の社会経験を有する者で、次の事項のいずれかを満たしていると本学が認めた者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は2026年3月卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者又は2026年3月修了見込みの者
- (3) その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

*上記の社会経験とは、企業への就業経験の有無を問わず、家業専従者など広く社会人一般を対象とします。

*社会人のための特別な課程・授業科目及び時間割は設けていません。また、教育・心理学専攻は、高度専門職業人の育成を目的とした専攻であることに留意してください。

4. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日

出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日
9月19日(金)) 10月1日(水) <締切日消印有効>	10月18日(土)	10月27日(月)	11月27日(木) <締切日消印有効>

5. 試験科目

<小論文>

全専攻共通問題 試験時間：90分 配点：100点

<面接>

面接の順番は、試験当日にお知らせします。

*2025年度版の過去問題集を同封しています。それ以前の過去問題集が必要な方は、入学センターで閲覧・貸出等を行うことが可能です。

6. 試験時間

時 間	9 : 45	10 : 00 ~ 11 : 30	15 : 30 ~
科 目	入 室	小 論 文	面 接

7. 試験場

大谷大学(京都市北区小山上総町)

- (1) 試験場への交通機関については、裏表紙を参照してください。
- (2) 自家用車による来場は禁止します。

8. 出願手続

- (1) 出願方法

出願は郵送に限ります。窓口受付はいたしません。

次ページ(2)の出願書類を整えて、同封の出願用封筒に入れ、必ず簡易書留速達にて、出願期間内に郵送してください。

なお、大学院長期履修学生制度に申請する場合は、7ページの「16. 大学院長期履修学生制度」を熟読のうえ、「大学院修士課程長期履修申請書」をあわせてご提出ください。

(2) 出願書類及び入学検定料

	提出書類	内容
1	志願票等	本学所定用紙 ※5ページの「13. 出願書類記入上の注意」及び5～6ページの「14. 志願票等記入要領」を熟読のうえ記入
2	卒業(見込)証明書	出身大学長が作成したもの ※3ヵ月以内に作成したもの(コピー不可)、大谷大学出身者は提出不要
3	成績証明書	出身大学長が作成し <u>厳封したもの</u> ※3ヵ月以内に作成したもの(コピー不可)、大谷大学出身者は提出不要
4	写真	上半身、脱帽、正面向(タテ4cm×ヨコ3cm)で出願時から3ヵ月以内に撮影されたもの ※裏面に志願者名を記入のうえ副票〔B票〕に貼付(カラー写真に限る。スナップ写真は不可)
5	研究計画書	本学所定用紙(入学後の研究上、特に関心をもつテーマについて) ※1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可
6	入学検定料	35,000円 ※入学検定料の納入は、銀行振込に限ります。最寄りの金融機関(都市銀行・地方銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合等)から電信扱いで振り込んでください(京都銀行の本・支店では、振込手数料が無料です)。 ① 志願票A～Dに必要な事項を記入のうえ、各票を切り離さずに入学検定料を添えて、金融機関の窓口へ提出してください。 ② 振り込み後に、B・D票に取扱銀行の収納印があるかどうか確認してください。 ③ 副票〔B票〕に取扱銀行の収納印がないものは、入学検定料未納とみなし受け付けられません。

* 修士課程修了(見込)者が本学修士課程へ出願する場合は、1～6に加えて、以下の書類を提出してください。

- ・修了(見込)証明書
- ・修士課程の成績証明書

(3) 出願についての注意

- ① 複数の大学・大学院を卒業・修了(見込み)の場合は、全ての卒業・修了(見込み)証明書、成績証明書を提出してください。
- ② 出願書類の提出及び入学検定料の振込が出願期間内に行われた場合に限り、受け付けます。
- ③ 出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格を取り消すことがあります。
- ④ いったん受領した出願書類及び入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

(4) 受験票の送付

受験票は試験日の5日前までに送付予定です。

9. 試験当日に関する注意

【試験室への入室・退室】

- (1) 9:30までに試験場に集合し、受付で「試験室一覧表」を受け取って入室してください。
- (2) 受験票・筆記用具を必ず携帯してください。
- (3) 試験開始後20分以上遅刻した場合には受験を許可しません。また、試験開始後30分を経過しないと退室できません。

【試験時の注意】

- (1) 受験票は机の上に受験番号が見えるように提示してください。
- (2) 携帯電話等の通信機器は時計として使用できません。試験室に入室する前に電源を切り、カバンにしまってください。
- (3) 試験時間中に机の上に置ける持ち物は、受験票の他に黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、シャープペンシルの芯、時計（アラーム機能は解除すること）、メガネ、ティッシュ（袋又は箱から中身のみを取り出すこと）です。これ以外の持ち物は、カバンにしまってください。
- (4) 下敷きは試験監督員の許可を得たうえで使用してください。
- (5) 試験時間中に、カンニングペーパー、教科書・参考書、他の受験者の答案を見ることや他の人から答えを教わること、その他、使用を禁止している持ち物を発見した場合や試験監督員の指示に従わない場合等は、不正行為として扱います。
- (6) 不正行為者には退室を命じ、失格とします。
- (7) 論文用紙に受験番号を正確に記入してください。氏名を記入してはいけません。万一、氏名を記入した場合は失格となります。
- (8) 試験中に発病その他不測の事態が生じた場合は、試験監督員に申し出てその指示に従ってください。
- (9) 試験問題及び論文用紙は持ち帰ってはいけません。

10. 合格発表

合格発表日 2025年10月27日(月)

- (1) 合否結果は、合格発表日付で志願者全員に郵送（速達）にて通知します。また合格者へは「合格通知書」及び「入学手続書類」を郵送します。
- (2) 合否についての電話・郵便・メール等による問い合わせには応じられません。
- (3) 各自の受験番号については、むやみに他人に知らせないなど、取り扱いには十分注意してください。

11. 入学手続

入学手続締切日 2025年11月27日(木) <締切日消印有効>

- (1) いったん受領した書類は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- (2) 長期履修学生の許可を受けた者の学校納付金については、7ページの「16. 大学院長期履修学生制度」を参照してください。
- (3) 入学手続を完了しなかった場合は、入学の意思がないものとみなします。
- (4) 手続期間経過後の手続は、理由のいかんにかかわらず受け付けられません。
- (5) **すべての入学手続を完了した後、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、入学センターまで電話連絡のうえ、2026年3月31日(火) 15:00まで（提出書類必着）に辞退願を提出してください。**所定の手続を完了されると、入学時納入金額から入学金を差し引いた金額（授業料、施設費、その他の費用）を返金します。なお、前記の期日を過ぎた願い出については返金いたしません。
<入学センター電話番号 075-411-8114>
※天災等による配慮や学費免除及び減額についてはお問い合わせください。

12. 学校納付金 [2026年度]

区分	納入科目	初年度納付金			翌年度以降納付金 (予定)		
		入学時	後期	年額	前期	後期	年額
学費	入学金	200,000	—	200,000	—	—	—
	授業料	240,000	240,000	480,000	240,000	240,000	480,000
	施設費 (教育・心理学専攻)	100,000 (110,000)	100,000 (110,000)	200,000 (220,000)	100,000 (110,000)	100,000 (110,000)	200,000 (220,000)
	小計 (教育・心理学専攻)	540,000 (550,000)	340,000 (350,000)	880,000 (900,000)	340,000 (350,000)	340,000 (350,000)	680,000 (700,000)
その他の費用	大谷学会費	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000
	教育後援会費	15,000	15,000	30,000	15,000	15,000	30,000
	小計	16,000	16,000	32,000	16,000	16,000	32,000
合計 (教育・心理学専攻)		556,000 (566,000)	356,000 (366,000)	912,000 (932,000)	356,000 (366,000)	356,000 (366,000)	712,000 (732,000)

(注) (1) 大谷大学を卒業した者は入学金を8割減額 (200,000円→40,000円) します。

(2) 修了年次の後期には同窓会入会金 (5,000円) と終身会費 (30,000円) の納入が必要となります (大谷大学・大谷大学短期大学部出身者を除く)。

(3) 教員免許状・学芸員資格等を取得希望の方は、指定された時期に実習費等の納入が必要となります。

13. 出願書類記入上の注意

- 文字等は楷書、数字は算用数字で、**黒のボールペン**を用いて記入してください。消せるボールペン、鉛筆 (シャープペンシルを含む) は使用しないでください (ただし、研究計画書は鉛筆での記入可)。
- 自筆で正確に記入してください。故意に虚偽の記入をした場合は、入学を取り消すことがあります。
- 志願票、副票の志望専攻欄の記入は、それぞれ異なることのないように注意してください。万一、異なった記入があった場合、受付に際しては志願票の記入を優先します。
- いったん受領した出願書類の記入事項の変更は認めませんので、注意して記入してください。

14. 志願票等記入要領

(1) 志願票 [A票]

①志望専攻

志望する専攻の番号を枠内に記入してください。

②氏名

氏名欄は、(姓) と (名) の欄に分けて正確に記入してください。

この氏名は入学後の学生証・各種証明書等に使用しますので、表記・文字に誤りのないように記入してください。ただし、電算処理の都合により、記入された文字で表記できないことがあります。本学では俗字等をJIS第2水準までの漢字に置き換えて使用する場合があります。

(例：吉→吉、高→高、崎→崎 など)

③性別

該当する番号を枠内に記入してください。

④生年月日

生年は、西暦年を記入してください。

⑤出身大学・大学院

出願資格に該当する最終学歴 (見込みを含む) を記入してください。設置欄は該当する番号を枠内に記入してください。名称等欄は項目にしたがって省略せず、正確に記入してください。

⑥卒業年月

卒業年は西暦年を記入してください。月は、3月卒業 (見込) 者は「3」と記入し、9月卒業者は「9」と記入してください。

⑦卒業有無

該当する番号を枠内に記入してください。

⑧学生番号

本学出身者は在学時の学生番号を記入してください（ハイフンは省略）。

⑨出願区分

該当する番号を枠内に記入してください。

⑩学歴

高等学校等卒業から最終学歴に該当するまでの学歴を西暦年で記入してください。（ ）内には、「在学中」・「卒業」・「修了」・「その他」のうちのいずれかを記入してください。

⑪職歴

過去に就労した経験がある場合又は現在在職中の場合は西暦年で記入してください。（ ）内には、「在職中」・「退職」・「その他」のうちのいずれかを記入してください。

⑫本人現住所

この欄に記入された住所に「受験票」等を郵送しますので、本人の現住所を正確に記入してください。都道府県コード欄には以下の都道府県コード表によりコード番号を記入し、都道府県名欄には漢字で記入してください。番地欄は、丁目・番地・号を省き、ハイフンでつないでください。マンション名・方書等欄には、団地名・マンション名・部屋番号・方書等を記入してください。自宅の電話番号は市外局番から記入してください。携帯電話を持っている方は、携帯電話の番号も記入してください。

*出願後、都合により住所変更がある場合は、入学センターまで申し出てください。

【記入例】

1丁目2番34号 → 1-2-34

大谷マンションA棟6号 → 大谷マンションA-6

【都道府県コード表】

01 北海道	11 埼玉県	21 岐阜県	31 鳥取県	41 佐賀県
02 青森県	12 千葉県	22 静岡県	32 島根県	42 長崎県
03 岩手県	13 東京都	23 愛知県	33 岡山県	43 熊本県
04 宮城県	14 神奈川県	24 三重県	34 広島県	44 大分県
05 秋田県	15 新潟県	25 滋賀県	35 山口県	45 宮崎県
06 山形県	16 富山県	26 京都府	36 徳島県	46 鹿児島県
07 福島県	17 石川県	27 大阪府	37 香川県	47 沖縄県
08 茨城県	18 福井県	28 兵庫県	38 愛媛県	99 外国
09 栃木県	19 山梨県	29 奈良県	39 高知県	
10 群馬県	20 長野県	30 和歌山県	40 福岡県	

⑬緊急連絡先（父母等）氏名・本人との関係・電話番号

緊急の連絡に利用しますので、緊急連絡先の氏名・本人との関係及び電話番号を記入してください。

(2) 副 票 [B票]

志望専攻・氏名（フリガナ）・性別・生年月日（西暦年）を記入してください。写真の裏面に志望専攻・氏名を記入のうえ所定の欄にのりづけしてください。

(3) 入学検定料振込依頼書 [C票]

入学検定料振り込み後、取扱銀行が保管するものです。志願者（依頼人）欄に氏名（カタカナ及び漢字）・住所・電話番号を記入してください。

(4) 入学検定料領収書 [D票]

氏名を記入してください。本票は、入学検定料の領収書に代わるものです。入学検定料振り込み後、切り離して大切に保管してください。

15. 障がい等のある方への受験上の配慮

受験に必要な配慮（別室受験、試験時間延長、点字受験等）について相談を受け付けています。出願の2カ月前を目途に入学センターまでご連絡ください。なお、入試制度により配慮内容が異なりますので、受験の都度申し出いただく必要があります。また、入学後の学生生活や支援内容について不明な点は早めにご相談ください。

16. 大学院長期履修学生制度

本学の長期履修学生制度は、学生が職業を有している等の事情により、2年の標準修業年限を超えて3年もしくは4年間で（休学期間は除く）教育課程を修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度です。本制度は、大学院社会人入試出願者のみ申請可能です。

本制度を利用した場合、修了所要科目の年間履修登録単位数には制限があります。制限を超えての履修登録は一切認められません。

<履修期間…3年間>

1年目	2年目	3年目
16単位まで	16単位まで	制限なし

<履修期間…4年間>

1年目	2年目	3年目	4年目
12単位まで	12単位まで	12単位まで	制限なし

申請方法等は以下のとおりです。申請を希望しない場合は、申請書の提出は不要です。

なお、他の入試制度では申請できませんので留意してください。

(1) 申請資格

次の条件のいずれかを満たしている者

- ①職業を有することにより、修業年限で修了することが困難な者
- ②育児や介護への従事などの相当な理由により、修業年限で修了することが困難な者
- ③その他やむを得ない事情により、修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

(2) 申請方法等

この制度の利用を希望する方は、入試出願書類とともに「大学院修士課程長期履修申請書」を提出してください。大学院長期履修学生制度の申請期間は、社会人入試の出願期間と同じです。申請書を出願用封筒に同封しなかった場合、申請の受付はできません。

(3) 申請結果

申請結果の発表日は、社会人入試の合格発表日と同じです。

- ①社会人入試に合格した申請者に対しては、速達で社会人入試「合格通知書」及び「入学手続き書類」とともに結果通知書を郵送します。
- ②入試の結果が不合格の方は、本制度の申請結果も不可となります。
- ③結果についての電話・郵便・メール等による問い合わせには応じられません。

(4) 学校納付金

「長期履修学生」と認められた学生の学費は、8ページの通りです。

- ①授業料及び施設費は、修業年限までの合計額を、許可された履修年数で除した額とします。1万円未満の端数が発生する場合は、万円単位で切り上げ、履修最終年次で調整します。
- ②大谷学会費及び教育後援会費は、在学中の各学期での納入が必要となります。
- ③履修期間の変更は、在学中1回に限り、4年から3年への変更が可能です。履修期間の短縮を認められた場合の授業料及び施設費は、修業年限までの合計額から既に納入した額を差し引いた額とします。
- ④大谷大学を卒業した者は入学金を5割減額（200,000円→100,000円）します。
- ⑤修了年次の後期には同窓会入会金（5,000円）及び終身会費（30,000円）の納入が必要となります（大谷大学・大谷大学短期大学部出身者を除く）。
- ⑥教員免許状・学芸員資格等を取得希望の方は、指定された時期に実習費等の納入が必要となります。

(5) 奨学金制度

一部の奨学金については、給付・貸与の条件が制限される場合があります。

< 3年間の履修を認められた者の学校納付金[2026年度]>

区分	納入科目	1年目			2年目			3年目		
		入学時	後期	年額	前期	後期	年額	前期	後期	年額
学費	入学金	200,000	—	200,000	—	—	—	—	—	—
	授業料	160,000	160,000	320,000	160,000	160,000	320,000	160,000	160,000	320,000
	施設費 (教育・心理学専攻)	70,000 (75,000)	70,000 (75,000)	140,000 (150,000)	70,000 (75,000)	70,000 (75,000)	140,000 (150,000)	60,000 (70,000)	60,000 (70,000)	120,000 (140,000)
	小計 (教育・心理学専攻)	430,000 (435,000)	230,000 (235,000)	660,000 (670,000)	230,000 (235,000)	230,000 (235,000)	460,000 (470,000)	220,000 (230,000)	220,000 (230,000)	440,000 (460,000)
その他の費用	大谷学会費	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000
	教育後援会費	15,000	15,000	30,000	15,000	15,000	30,000	15,000	15,000	30,000
	小計	16,000	16,000	32,000	16,000	16,000	32,000	16,000	16,000	32,000
合計 (教育・心理学専攻)		446,000 (451,000)	246,000 (251,000)	692,000 (702,000)	246,000 (251,000)	246,000 (251,000)	492,000 (502,000)	236,000 (246,000)	236,000 (246,000)	472,000 (492,000)

< 4年間の履修を認められた者の学校納付金[2026年度]>

区分	納入科目	1年目			2年目		
		入学時	後期	年額	前期	後期	年額
学費	入学金	200,000	—	200,000	—	—	—
	授業料	120,000	120,000	240,000	120,000	120,000	240,000
	施設費 (教育・心理学専攻)	50,000 (55,000)	50,000 (55,000)	100,000 (110,000)	50,000 (55,000)	50,000 (55,000)	100,000 (110,000)
	小計 (教育・心理学専攻)	370,000 (375,000)	170,000 (175,000)	540,000 (550,000)	170,000 (175,000)	170,000 (175,000)	340,000 (350,000)
その他の費用	大谷学会費	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000
	教育後援会費	15,000	15,000	30,000	15,000	15,000	30,000
	小計	16,000	16,000	32,000	16,000	16,000	32,000
合計 (教育・心理学専攻)		386,000 (391,000)	186,000 (191,000)	572,000 (582,000)	186,000 (191,000)	186,000 (191,000)	372,000 (382,000)

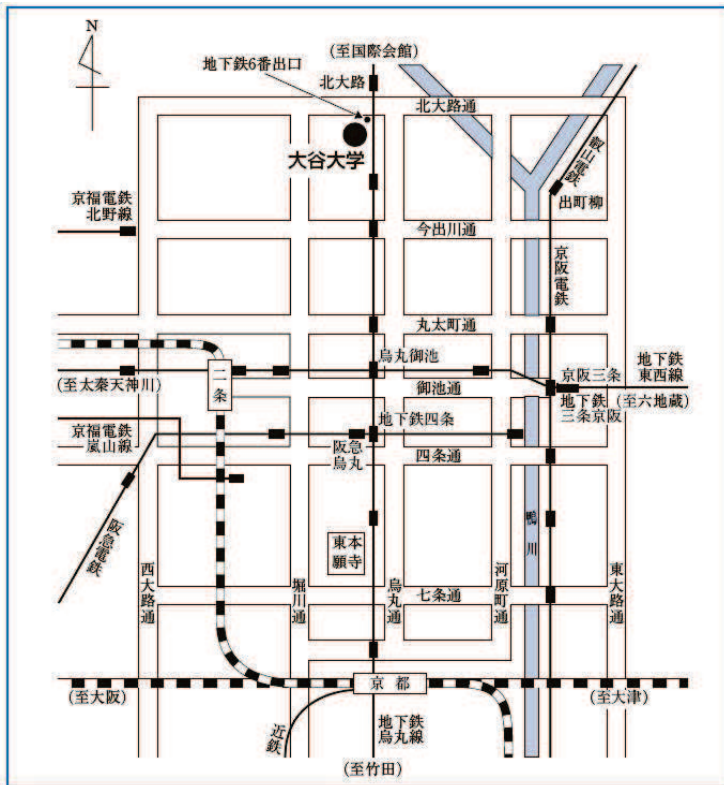
区分	納入科目	3年目			4年目		
		前期	後期	年額	前期	後期	年額
学費	入学金	—	—	—	—	—	—
	授業料	120,000	120,000	240,000	120,000	120,000	240,000
	施設費 (教育・心理学専攻)	50,000 (55,000)	50,000 (55,000)	100,000 (110,000)	50,000 (55,000)	50,000 (55,000)	100,000 (110,000)
	小計 (教育・心理学専攻)	170,000 (175,000)	170,000 (175,000)	340,000 (350,000)	170,000 (175,000)	170,000 (175,000)	340,000 (350,000)
その他の費用	大谷学会費	1,000	1,000	2,000	1,000	1,000	2,000
	教育後援会費	15,000	15,000	30,000	15,000	15,000	30,000
	小計	16,000	16,000	32,000	16,000	16,000	32,000
合計 (教育・心理学専攻)		186,000 (191,000)	186,000 (191,000)	372,000 (382,000)	186,000 (191,000)	186,000 (191,000)	372,000 (382,000)

17. その他

試験当日の注意事項や緊急の連絡事項は、本学 web サイトでお知らせします。受験票が届きましたら、受験前に必ず web サイトを確認してください。

大谷大学ホームページ「受験生の方へ」
<https://www.otani.ac.jp/admission/>





大谷大学への主な交通機関

最寄り駅：地下鉄烏丸線「北大路」駅

● **京都駅から**

地下鉄……烏丸線(国際会館行)「北大路」下車、
6番出口よりすぐ

● **阪急烏丸駅から**

地下鉄……烏丸線「四条」より(国際会館行)「北大路」
下車、6番出口よりすぐ

● **京阪三条駅から**

地下鉄……東西線(太秦天神川行)「烏丸御池」下車乗
り換え、烏丸線(国際会館行)「北大路」下車、
6番出口よりすぐ

市バス……④系統(西賀茂車庫前行)「北大路バスター
ミナル」下車、6番出口よりすぐ

● **京阪出町柳駅から**

市バス……①系統(西賀茂車庫前行)
「北大路バスターミナル」下車、
6番出口よりすぐ

*** 自家用車・バイク等の乗り入れは禁止します**

入学試験についての問い合わせ先

大谷大学 入学センター

〒603-8143 京都市北区小山上総町

TEL.075-411-8114(直通)

URL. <https://www.otani.ac.jp/admission/>

E-mail nyushi-c@sec.otani.ac.jp